

# 武庫川女子大学看護学部 「まちの保健室」事業報告

## 「まちの保健室」プロジェクト

### 1. はじめに

急速に進む高齢化をふまえ、厚生労働省は高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。地域包括ケアシステムの構築の推進に向けては、地域の実情に応じた在宅支援の充実が求められています。

看護学部は今年度に開設 3 年目を迎え、教育研究活動に努めているところですが、地元である西宮市の地域住民の皆様が健康で自立した生活を送ることへの支援の一端を担いたい、また、それにより地域包括ケアを担える人材の育成といった質の高い教育を行うことができる能力を教員が身につけ、社会に貢献できる学生を育成したいという思いより、地域貢献活動および教育研究活動の一環として武庫川女子大学看護学部「まちの保健室」事業を開設する運びとなりました。

### 2. 目的

子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象とした地域住民の心身の健康、子育て、生活習慣病予防、介護などの様々な不安や悩みに対し気軽に話せる場を提供し、健康に関する相談に応じ、また、心身の健康に関する講座を開催するなどの活動を通して、地域住民に対する健康増進並びに本学部の教育研究に寄与することを目的としています。

### 3. 開設までの経緯

#### 1) 先駆的事例の視察

開設に先立ち、大学および地域においてまちの保健室等の取り組みを先駆的に実施されている 4 か所の視察を行いました。

視察先

- ・藤田保健衛生大学 地域包括ケア中核センター、まちかど保健室（愛知県豊明市）
- ・聖マリア学院大学 まちなか保健室ほっとステーションマリア（福岡県久留米市）
- ・暮らしの保健室（東京都新宿区）
- ・マギーズ東京（東京都江東区）

#### 2) 兵庫県看護協会との連携

「まちの保健室」事業は、日本看護協会、全国の都道府県看護協会が平成 12 年度より地域での看護の新しい提供システムを志向して展開しています。「まちの保健室」とは、「学校の保健室」のように、心や身体についての様々な気がかりや問題を、誰でも看護職に気軽に相談することができる場と機能のことをいい、活動内容は、健康相談、子育て支援、介護相談などがあります。

兵庫県看護協会「まちの保健室」は、平成 13 年に阪神淡路大震災の被災地に開設し、震災後の復興支援において活発な活動を展開してきました。このような歴史と信頼を基盤とし、地域住民の皆様にとって身近で安心、信頼できる「まちの保健室」をつくりたいという考えのもと、武庫川女子大学看護学部「まちの保健室」を、兵庫県看護協会「まちの保健室」事業の実施拠点の一つとしました。

#### 3) 関係機関への訪問

武庫川女子大学看護学部「まちの保健室」を地域住民の皆様が安心して利用できるよう、開設にあたり西宮市の保健医療福祉の関係機関お

よび自治会に理解を得られるように訪問して説明を行いました。

訪問先

- ・西宮市（大学連携室、鳴尾支所、鳴尾公民館、保健所、鳴尾保健福祉センター）
- ・西宮市医師会
- ・西宮市歯科医師会
- ・西宮市薬剤師会
- ・鳴尾連合自治会
- ・鳴尾地区民生・児童委員協議会
- ・西宮市社会福祉協議会
- ・西宮市地域包括支援センター
- ・鳴尾会館
- ・まちcafé なごみ
- ・武庫川学院

#### 4) 後援の依頼

西宮市医師会、西宮市歯科医師会、西宮市薬剤師会、西宮市、武庫川学院に武庫川女子大学看護学部「まちの保健室」の後援をいただいています。

#### 5) 会場の設定

わざわざ足を運ばなくても日常生活の中で気軽に相談できる場を目指し、地域住民の皆様が日々活用されるショッピングモールでの開催を目指しました。西宮市大学連携室のご尽力により、「ららぽーと甲子園」のご協力を得られました。

#### 6) 周知・広報

ちらし、ポスターを作成し、上記の関係機関等に配布や配架を依頼するとともに、ららぽーと甲子園の館内広告やホームページにも掲載していただいています。また、武庫川女子大学ホームページ、武庫川女子大学看護学部ホームページ（ムコジョ看護ブログ等）、武庫川学院広報誌「リビエール」などで広報活動を行っています。また、西宮の情報発信サイト西宮流のお声かけにより、西宮市のFM局であるさくらFMに出演しての広報も行いました。

広報用のちらし



写真1 ららぽーと甲子園の常設ポスター

#### 4. 活動の実際

##### 1) スタッフ

看護師、保健師、助産師の資格を持つ看護学部教員全員が兵庫県看護協会「まちの保健室」事業にボランティア登録をして実施しています。教員に加え看護学部事務室の職員および看護師の資格を持つ大学院看護学研究科の院生、西宮市保健所管内保健師研究会より西宮市の保健師が参加しています。2月からは薬に関する相談に本学薬学部との連携のもと西宮市薬剤師会の薬剤師が参加しています。



写真2 ユニフォーム

##### 2) 活動内容

(1) 日時：概ね第一水曜日の10時から13時

(2) 場所：ららぽーと甲子園 2階オーシャンライドコート

(3) 実績

平成29年度 まちの保健室 実績

| 回 | 月日    | スタッフ数  |        |          |         |    | 参加者数 |       |     | 実施内容              |
|---|-------|--------|--------|----------|---------|----|------|-------|-----|-------------------|
|   |       | 看護学部教員 | 西宮市保健師 | 看護学研究科院生 | 看護学部事務室 | 計  | 健康相談 | 子育て相談 | 計   |                   |
| 1 | 7月5日  | 10     | 1      | 0        | 1       | 12 | 86   | 6     | 92  | 健康相談              |
| 2 | 8月2日  | 11     | 0      | 0        | 1       | 12 | 100  | 2     | 102 | 健康相談・骨密度測定        |
| 3 | 9月6日  | 14     | 0      | 0        | 1       | 15 | 135  | 0     | 135 | 健康相談・骨密度測定・血管年齢測定 |
| 4 | 10月4日 | 10     | 1      | 1        | 1       | 13 | 129  | 2     | 131 | 健康相談・骨密度測定        |
| 5 | 11月1日 | 8      | 1      | 2        | 2       | 13 | 111  | 1     | 112 | 健康相談・血管年齢測定       |
| 6 | 12月6日 | 11     | 1      | 1        | 1       | 14 | 123  | 1     | 124 | 健康相談・血管年齢測定       |

7回目を2月7日に、8回目を3月7日に開催しました。



- ・参加者は初回の7月が92名、8月からは毎回100名を超え、12月までの6回で延696名が健康相談や健康指標の測定を利用されました。
- ・健康相談としては、心身の健康相談、血圧測定、健康情報の提供などを行っています。体調の気がかりがあるにもかかわらず受診できていなかった方が受診するきっかけになったり、子ども連れの方が保健師に子育てに関する相談をしたりという場になっています。
- ・血圧測定を利用された方は6回で延416名でした。日頃測定する機会の少ない方が健康チェックに利用したり、普段ご自宅で測定している方が日中活動時の血圧を確認したりされています。
- ・血管年齢測定、骨密度・骨強度測定（超音波骨評価）では、数値として健康状態の目安を知ることができ、食事・運動などの改善の動機づけにいただいています。



写真3 会場の様子



写真4 骨密度・骨強度測定

## 5. 今後の展望

武庫川女子大学看護学部「まちの保健室」が、より多くの方に役立てるよう取り組んでまいります。来年度は、今年度同様にららぽーと甲子園でほぼ毎月の開催を予定しています。将来的には常設スペースで行うことが望ましいのではないかと考えています。

来年度以降は看護学部の学生の参加も予定しています。武庫川女子大学看護学部の学生たちは、実習施設でも積極性や清潔感を評価していただいています。そのような学生たちの参加により、より一層、明るく元気な「まちの保健室」になればと期待しています。地域住民の皆様の健康な生活の一助となりますよう、教職員・学生が一体となり、他学部とも協力し継続してまいります。

## 謝辞

ご来場くださった地域住民の皆様やご後援いただいている西宮市医師会・西宮市歯科医師会・西宮市薬剤師会、西宮市役所の皆様、関係機関の皆様、場所を提供してくださっているららぽーと甲子園の皆様、視察にご協力くださった皆様、看護協会「まちの保健室」の皆様、武庫川学院の皆さま、ご支援・ご協力くださった全ての皆様に深く感謝しております。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

### 武庫川女子大学看護学部 「まちの保健室」プロジェクトメンバー

和泉京子、新田紀枝、實田穂、徳重あつ子、  
宮嶋正子、久山かおる、秋山正子、阪上由美、  
宗岡千晴、松井菜摘、谷澤陽子、阿曾洋子